

こたえ かげのでき方

かげのでき方

晴れた日に外に出ると、地面に自分のかげができます。かげは、どのようにしてできるのでしょうか。

太陽の光は、まっすぐに進みます。その光が、体などにさえぎられると、光のとどこかないところができます。それが、かげです。

かげは、いつも太陽と反対のがわにできます。朝は、太陽が東にあるので、かげは西にのびます。夕方は、太陽が西にあるので、かげは東にのびます。

また、太陽が空の高いところにある昼ごろは、かげは短くなります。太陽が低い朝や夕方は、かげは長くなります。

このように、かげの向きや長さは、太陽の動きにつれて、一日の中でかわっていくのです。

1 かげは、太陽から見てどちらがわにできますか。

ア 同じがわ

イ 反対のがわ

ウ いつも北がわ

2 朝、かげはどちらにのびますか。

西

3 かげが短くなるのは、いつごろですか。

ア 朝

イ 昼ごろ

ウ 夕方

4 太陽の光は、どのように進みますか。

ま っ す ぐ に 進 む。

おうちの方へ

- 晴れた日に、朝・昼・夕方の自分のかげの向きと長さを、いっしょにくらべてみましょう。